

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	・利用者が意思表示可能なうちに、ACP(人生会議・終末期の意向・急病時等の意向等)の拡充を行うと、利用者のさらなる利益と利用者本位の促進に繋がるかと思われます。	・利用者の意向・思いを把握し、利用者本位の支援の向上に繋げる。	・ACPを利用者本人から聴取し記録に残す。 ・定期的にACPの内容を再確認し、揺らぎや思いの変更を反映させる。 ・利用者意向を明確化・明文化する事によって、利用者の権利擁護の確保、意向の尊重に繋げていく。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。